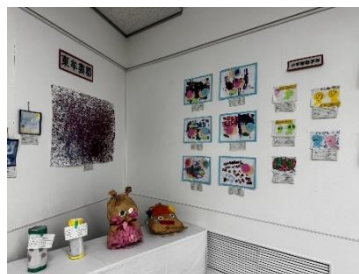


# みくまの 2月号 マンスリータイムズ



## 第22回和歌山かがやき展

和歌山県内の盲・ろう・特別支援学校、小・中学校の特別支援学級に在籍する幼児、児童、生徒の作品展が、令和7年1月15日（水）～20日（月）の期間、和歌山県民文化会館展示室で開催されました。この展示会は、障害のある児童生徒の芸術・文化活動の充実と理解を得るため、平成15年度（2003年度）から開催しており、今回で22回目となります。県内の地方ごとに展示ブースが設けられ、今回は合計1073点の絵画や工作、書道などの作品が展示されました。本校の児童生徒たちの作品は、東牟婁地方のブースを鮮やかに彩りました。児童生徒たちの作品はどれも個性的で素晴らしく、訪れた人たちを魅了しました。



## 高等部 支援体連サッカー大会

1月17日（金）上富田スポーツセンターにて第21回和歌山県支援学校サッカー大会が行われました。みくまの支援学校からは高等部の9名の生徒が参加しました。

1試合目は、南紀はまゆう支援学校と対戦し、生徒たちは緊張でドキドキしていましたが、試合が始まると力強いプレーの連発で会場を盛り上げました。結果は0-4で惜しくも敗れましたが、生徒たちが俯くことなく、お互いを励まし合っていた姿に心を打たれました。2試合目は、さくら支援学校 B チームと対戦し、本校の2人の選手がついにゴールを奪いました。途中負傷者を出しながらも生徒たちは粘り強く戦い、得点は2-2でPK戦に。素晴らしいシュートとセービングを見せるみくまのの生徒たち。残念ながら結果は1-2で敗れはしましたが、ドラマチックな結果に会場の歓声は最後までやみませんでした。

みくまのの初勝利にあと一步。来年に向けて歴史的な勝利を予感させる大会でした。素晴らしい試合をありがとう。みんな、ナイスプレー！

みくまのの初勝利にあと一步。来年に向けて歴史的な勝利を予感させる大会でした。素晴らしい試合をありがとう。みんな、ナイスプレー！



## 小学部低学年ブロック 校外学習

1月28日（火）、小学部低学年ブロックの校外学習では、特急パンダくろしお号の乗車体験に取り組みました。連日肌寒い日が続く中、児童たちの祈りも届き、この日の天気は晴天で絶好の校外学習日和となりました。

児童たちは、スクールバスで、紀伊佐野駅へ向かいました。紀伊佐野駅では、一人一人順番に券売機に並び、事前学習で学んだ切符購入の手順を思い出しながら自分一人で、または、教師の声かけなどを受けて、切符を購入しました。お互いの様子もよく見あっていました。切符の購入を済ませた児童たちは、駅のホームで電車が来ることを楽しみにしながら、「黄色い線の内側で待つ」という約束を守り待つことができました。新宮駅に到着後、ローソンでは、買い物学習を行い、自分でレジに並びお金を支払い、自分の食べたいおやつを購入しました。蓬莱公園では、弁当や購入したおやつを食べたり、遊具や広いグラウンドで存分に体を動かして遊んだり、ゆっくりベンチで休んだりと自由時間を楽しんで過ごしました。

最後は、新宮駅に戻り、特急パンダくろしお号やホーム内の様々な展示物を見学しました。電車内でも児童たちは目を輝かせて楽しく過ごしました。新宮駅から紀伊勝浦駅までは、外の景色を見たり、友達や教師と話したりしながら、自分たちの住む地域の町並みや豊かな自然に触れて校外学習の1日を終わりました。



## きこえとことば・見え方相談会

今年度は、本校を会場に相談会を3回実施いたしました。残念ながら、第2回の相談会は、台風の影響で中止となったため、第3回相談会では、第2回で相談予定でした方の相談を行いました。合計24件の相談をおこないました。関係各所の皆様にはご理解いただきましてありがとうございます。相談に来られた皆様からは「丁寧に教えていただきありがたかった」「気になることを聞いてよかった」など感想をいただいています。また、相談会のほかに、見え方・きこえ方で相談したい方は盲学校の巡回相談、ろう学校の巡回相談も利用できますので、それぞれの学校にお問い合わせのうえご相談ください。

## FLTとの学習

小学部では学期に一回、FLTによる外国語活動を行っています。9月と1月（肢体不自由ブロック）、7月と10月（高学年ブロック）の授業の様子を紹介します。

### 【肢体不自由ブロック】

様々な食べ物や動物、教室内の物の名前などを学習しました。食べ物については、自分の好きな食べ物が出てくると、みんな一段と笑顔になり、静かに英語聞いて一緒に話そうとしていました。英語の歌を聞いたときには、手をたたいたり、歌ったりして楽しんで聞くことができました。



### 【高学年ブロック】

児童たちは英語の歌を歌ったり、簡単な英単語を練習したりして、楽しみながら学習しました。特に、ゲームを通じて学ぶことで、自然に英語に触れる機会が増えました。FLTの先生も児童たちに親しみやすく、積極的な関わりをしてくれています。2学期には、ハロウィンにちなんで、みんなでジャック・オー・ランタンなどのマスクをつけて楽しく活動しました。

### 【中学部】

中学部は月に2回、FLTの先生と外国語の授業を行っています。簡単なあいさつや身近な英単語を中心に学習し、ゲームや単語さがしなどのワークシートを用いて楽しみながら取り組んでいます。また、シャリーン先生の出身地であるインドのハロウィンやクリスマスの過ごし方などについてお話を聞かせていただき、文化の違いに触れることもできました。



### 【高等部】

高等部では、2つのグループが月に2回ずつFLTによる外国語活動を行っています。外国語活動を通して言語や文化について理解を深めるというねらいのもとで、文化や行事、身近な生活場面をテーマに学習を行っています。シャリーン先生は、インド出身ということもあり知らない食文化や伝統行事など異文化について学習できる機会になっています。「こういう場面では英語でどう表現するのか？」という生徒からの質問や人気の洋楽のリスニングなどを取り入れることで、楽しみながら英語の表現や語彙に慣れ親しむ様子が見られました。